

平成24年度 岩手県農業研究センター試験研究成果書

区分	行政	題名	黒毛和種産肉能力検定（現場後代検定法）成績		
〔要約〕平成22年度に開始した黒毛和種産肉能力検定（現場後代検定法）が終了し、脂肪交雑に優れる「花安勝」及び枝肉重量に優れる「平花丸」の2頭を基幹種雄牛に選抜した。					
キーワード	黒毛和種	現場後代検定	種雄牛	畜産研究所 種山畜産研究室	

1 背景とねらい

産肉能力検定（直接法）の成績が優れた候補牛の後代を一般農家、全農いわて和牛改良センターおよび当研究室において肥育し、候補牛の産肉に関する最も早期の遺伝的能力の評価を行い、種雄牛の選抜を行う。

2 成果の内容

- (1) 実施頭数：平成22年度現場後代検定開始牛4頭（平成19年度直接検定実施牛）
- (2) 選抜頭数：「花安勝」及び「平花丸」の2頭
- (3) 検定成績の概要（表1）
検定成績の優れた「花安勝」及び「平花丸」を選抜した。

「花安勝」（血統：平茂勝－第1花国－安福165の9）

去勢、雌ともに、枝肉重量は県出荷平均をやや下回るものの、バラは厚めで、上物率84.2%、A5率36.8%と、特に脂肪交雑に優れていた。

「平花丸」（血統：平福国1－第1花国－丸優）

去勢、雌ともに枝肉重量が特に優れていたほか、ほとんどの形質で県出荷平均を上回り、上物率73.7%と脂肪交雑も成績良好であった。

3 成果活用上の留意事項

- (1) 現場後代検定は、複数の肥育農家等を検定場所とし、去勢、雌合わせて15頭以上の後代を調査牛に用いて行う検定。本県では、原則、各検定牛につき20頭の調査牛を用いて検定を実施（当研究室6頭、全農いわて和牛改良センター6頭、一般肥育農家8頭）。去勢は29か月齢未満、雌は32か月齢未満で検定終了、出荷。
- (2) 産肉性（枝肉重量、BMS No.）、血統の新規性、地域（産地及び産地以外の地域）の要望をもとに配点し、基準点以上のものをいわて和牛改良増殖対策事業推進協議会の承認を得て選抜。
- (3) 表1に示した岩手県関連牛出荷平均は、県内で子牛登記あるいは肥育されたもののうち、平成14年1月から平成23年6月の間に24～36か月齢でと畜され、すべての枝肉形質の成績が揃っている去勢66,291頭、雌46,868頭の計113,159頭のデータから算出した。
- (4) 選抜された「花安勝」及び「平花丸」の育種価（平成24年8月評価）を次ページに（参考）として示した。

4 成果の活用方法等

- (1) 適用地帯又は対象者等 黒毛和種の改良に係る関係機関・団体
- (2) 期待する活用効果 黒毛和種の改良促進

5 当該事項に係る試験研究課題

(235) 黒毛和種産肉能力検定（間接法・現場後代検定法）[H1～30/県単]

6 研究担当者 小梨 茂

7 参考資料・文献

(社) 全国和牛登録協会「種雄牛の各種検定法について」(2009.8)

8 試験成績の概要

表1 現場後代検定成績

検定牛名	かつやすはる 勝安春 (黒原 5087)		はなやすかつ 花安勝 (黒原 5089)		ひらはなまる 平花丸 (黒原 5090)		こうだいづる 幸大鶴 (黒原 5091)		岩手県関連牛 出荷平均 H14.1~H23.6		
	生年月日	H19. 1.12		H19. 3.14		H19. 4.26		H19. 7. 1			
産地	一関市		一関市千厩町		種山(奥州市前沢区)		一関市				
1代祖	茂 勝 栄		平 茂 勝		平 福 国 1		菊 安 舞 鶴				
2代祖	安福 1 6 5 の		第 1 花 国		第 1 花 国		北 国 7 の 8				
3代祖	菊 谷		安福 1 6 5 の 9		丸 優		糸 光 ◆				
直検 D G	1.21		1.06		1.43		1.03				
調査牛の性別	去勢	雌	去勢	雌	去勢	雌	去勢	雌	去勢	雌	
調査牛頭数	9	8	16	3	14	5	13	7	66,291	46,868	
枝肉重量 (kg)	462.3	409.5	441.2	355.3	507.3	449.8	452.1	417.5	463.2	390.8	
	36.7	42.6	46.3	48.3	35.4	33.4	34.4	54.1	55.6	50.3	
ローズ芯面積 (cm ²)	56.9	54.6	55.7	49.3	61.8	59.0	59.6	50.6	55.1	52.2	
	9.0	5.2	9.8	11.9	5.9	11.7	6.0	6.7	8.0	8.0	
バラの厚さ (cm)	7.3	7.2	8.2	7.3	8.1	7.9	7.7	7.5	7.8	7.3	
	0.5	0.8	0.9	1.0	0.8	0.3	0.6	0.9	0.9	0.9	
皮下脂肪の厚さ (cm)	2.7	2.7	2.7	2.1	2.2	2.6	2.2	2.9	2.3	2.6	
	0.5	1.1	0.9	0.6	0.5	0.7	0.6	1.1	0.7	0.8	
歩留基準値 (%)	73.5	73.7	74.2	74.3	74.5	74.4	74.7	73.1	73.9	73.8	
	1.2	1.3	1.5	2.2	1.1	1.9	1.0	1.5	1.3	1.3	
BMS No.	5.0	4.1	7.2	6.7	6.6	5.8	4.4	4.1	6.1	5.9	
	1.4	1.8	2.1	3.1	1.9	1.3	1.0	1.1	2.1	2.1	
格付 ごとの 頭数	A 5		6	1	4				17,235	10,965	
	A 4	4	2	7	1	7	3	1	1	23,378	14,810
	A 3	4	1	2	1	3	2	10	3	16,671	11,990
	A 2		4					2	1	3,956	3,482
	B 5									409	512
	B 4			1						1,457	1,694
	B 3	1	1						2	2,076	2,328
	B 2									1,041	1,022
上物率 (%)	44.4	25.0	87.5	66.7	78.6	60.0	7.7	14.3	64.1	59.7	
	35.3		84.2		73.7		10.0		62.3		
A 5 率 (%)	0	0	37.5	33.3	28.6	0	0	0	26.0	23.4	
	0		36.8		21.1		0		24.9		
備考			選抜		選抜						

※枝肉重量、ローズ芯面積、バラの厚さ、皮下脂肪の厚さ、歩留基準値、BMS No. の上段は平均値、下段は標準偏差を示す。
 ※各項目の平均値、上物率、A 5 率のうち、岩手県関連牛出荷平均以上のもの（ただし、皮下脂肪の厚さは平均以下のもの）を下線付きのゴシック体太字で示した。
 ※「平花丸」は奥州市前沢区の繁殖農家で採卵した受精卵を用いて作出された。

(参考)「花安勝」及び「平花丸」の育種価評価(平成24年8月評価)

後代数	枝肉重量 (kg)		ローズ芯面積 (cm ²)		バラの厚さ (cm)		皮下脂肪の厚さ (cm)		歩留基準値 (%)		脂肪交雑 (基準値)	
	育種価	正確度	育種価	正確度	育種価	正確度	育種価	正確度	育種価	正確度	育種価	正確度
花安勝 23	38.444 (0.333)	0.909	7.262 (0.257)	0.892	1.489 (2.327)	0.871	-0.105 (-0.447)	0.911	1.565 (0.681)	0.906	3.107 (3.078)	0.926
平花丸 20	106.819 (2.618)	0.901	14.530 (2.573)	0.882	1.367 (1.982)	0.861	-0.367 (0.419)	0.902	1.898 (1.252)	0.897	2.735 (2.243)	0.919

※育種価の()内の数値はσ表示。